



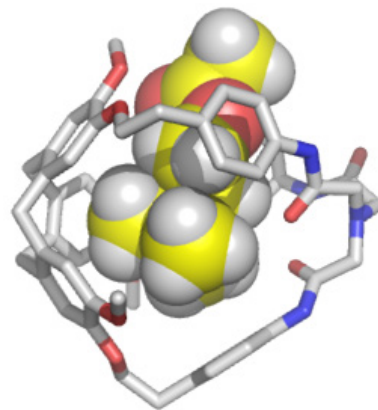
3.8

全ての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) を達成する。

牧田 佳真
歯学部
化学教室

分子カプセルを用いた 安全・安価な医薬品の開発

医歯薬の研究の進歩により数多くの医薬品がこれまでに開発され人類の健康と福祉に貢献してきました。しかし、その進歩の中で安価で効果が高いにも関わらず副作用の問題によって目の見なかった医薬品も数多く存在しています。それらの医薬品の副作用の問題を解決し、安全に利用することができれば、UHCの達成に寄与できると考えられます。私はこれまでに分子カプセルというナノサイズの小さなカプセルの形をした分子を使って、造影剤、人工酵素、生理活性分子を包接する研究を行ってきました。その研究を応用して副作用のある医薬品を分子カプセルで包み込み、目的の場所に選択的に届けることで、副作用を抑えるドラッグデリバリー技術の開発を行っています。



message

安全で安価な必須医薬品の開発に寄与したいと考えています。